

# サブドレンNo.16ピットの水質改善について

2015年6月22日

東京電力株式会社

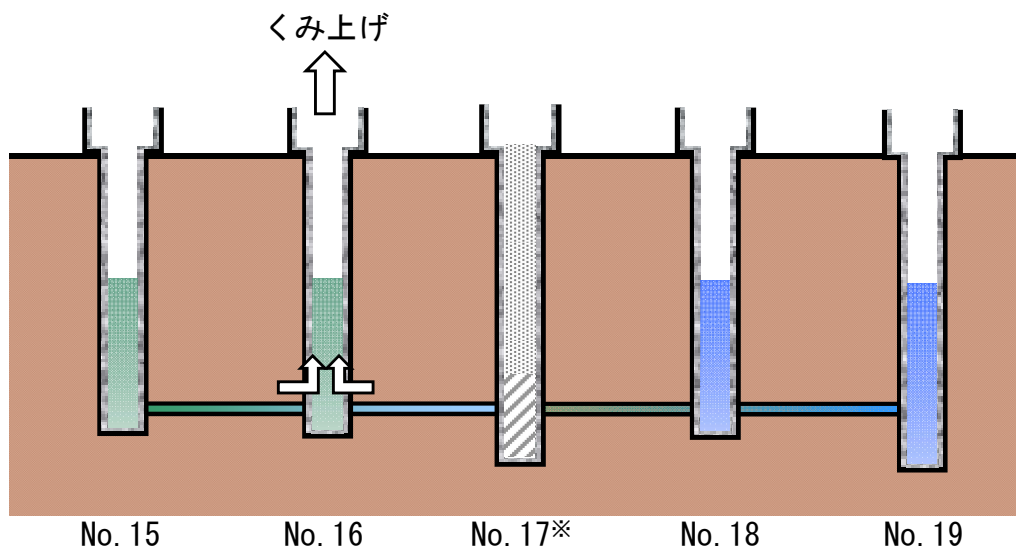


東京電力

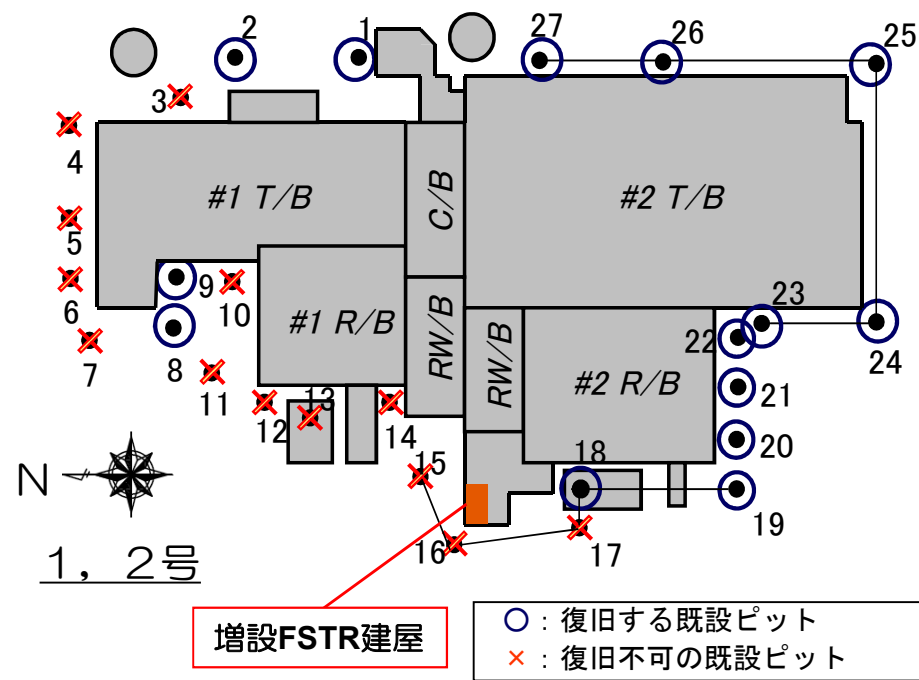
---

# サブドレンNo.16ピットの汲み上げ

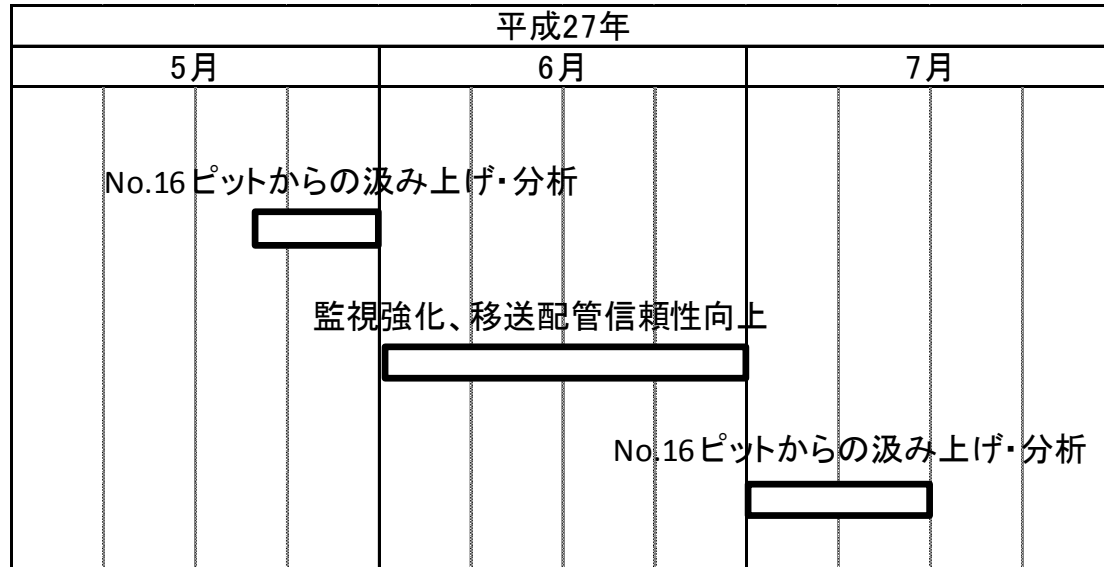
- 2号機西側No.18, No.19ピットにおいて、セシウム及び全βの濃度が上昇していることを確認。  
(2014.10.22)
- No.18, No.19ピットは、瓦礫混入等で復旧が困難であったNo.15, No.16, No.17ピットとピット底部で横引き管で連結しており、No.18, No.19ピットのポンプ稼働により、No.15, No.16, No.17ピットから放射性物質を引き込んだことが要因と考えられる。
- 比較的放射性物質濃度の低いNo.17ピットに充填材を投入し閉塞（H26.11.14～21実施）することにより、未復旧ピット（No.15, No.16）と復旧ピット（No.18, No.19）を分断した。（2014.12.4 分断効果の確認完了）
- 今回、No.16ピット近傍の増設FSTR建屋の水位を低下させることができたことから、**No.16ピットから汚染した地下水を汲み上げ（約20m<sup>3</sup>）、ピット内の水質が改善するか確認した。**



※ No.17ピットはコンクリートで閉塞済。内包水無し。



# No.16ピット水質改善実績および計画



核種	(Bq/L)	
	2014.10.29 採取	2015.5.25 採取
Cs-134	850,000	83,000
Cs-137	2,900,000	340,000
全β	3,200,000	390,000
H-3	84,000	4,100

- No.16ピットより約20m<sup>3</sup>汲み上げることにより、ピット内の放射能濃度の低減を確認した。
- 今後、引き続きピット内の放射能濃度を低減させるため、監視強化（水位計設置）、移送配管の信頼性向上を実施の上、更なる汲み上げを行うことによりピットの状態を確認していく。